



ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」が 八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館に導入されました

スマートフォンを利用して展示解説などを楽しめるミュージアム向け無料ガイドアプリ「ポケット学芸員」（開発元：早稲田システム開発株式会社（東京都新宿区））のサービスが、9月30日に八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館に導入されましたのでお知らせいたします。



導入の背景

当館では、研修を受けたボランティアガイドが展示解説等を行っていて、アンケート調査等でも好評を博していました。しかしながら、英語ガイドは対応できるスタッフが限られていることもあり、音声解説機器の必要性は従来より認識されていました。また当館は、世界遺産登録をめざす「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産を有するガイダンス施設でもあるため、今後増加する来訪者への多言語化を進める必要がありました。

導入にあたり、館外の方々に関わりをもち、ご協力を得ることができたそうです。英語解説は市内に在住していたニュージーランドの大学院生(学芸員)が当館へ協力する形で作成、日本語音声は市内の高校生(放送部)と準備を進めています。日本語音声は準備ができ次第公開していきたいとのことです。



ポケット学芸員選定理由

現在進めている館内データベースの移行にクラウド型収蔵品管理システム「I.B.MUSEUM SaaS」を選定したため、その付帯サービスとして「ポケット学芸員」が利用できる点も選定理由となりました。



八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館について

八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館は、八戸市内の発掘調査や研究、保存と活用をはかり、是川石器時代遺跡の史跡整備を担うため2011年7月に開館した市立の施設です。「縄文の美と謎を探る」をテーマとした常設展示では、国宝「合掌土偶」をはじめ、縄文時代の漆製品を含む重要文化財「是川遺跡出土品」と「風張1遺跡出土品」を展示公開しています。常設展のほか、縄文をテーマとした企画展示、ものづくり体験をはじめ各種講座を開催し、年間約3万人の来館があります。

【導入施設】

八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館

〒031-0023 青森県八戸市大字是川字横山 1

電話：0178-38-9511

<https://www.korekawa-jomon.jp/>



ポケット学芸員の概要

「ポケット学芸員」は、スマートフォンを利用して展示解説を閲覧・視聴できるガイドアプリです。ひとつのアプリを複数のミュージアムで共用的に使える点が特徴で、スマートフォンにインストールしておけば、全国のサービス実施館で展示ガイドを利用することができます。

ガイド内容は、それぞれの博物館・美術館が独自に工夫して制作する仕組みを採用。館によってテキスト画面だけでなく写真や動画、音声など多様なスタイルで情報が配信されています。



2020年8月時点で導入済み および導入予定・計画中の施設

北海道博物館／北海道開拓の村／札幌芸術の森野外美術館／だて歴史文化ミュージアム／史跡北黄金貝塚講演／岩手県立博物館／諸橋近代美術館／ミュージアムパーク茨城県自然博物館／予科練平和記念館／徳川ミュージアム／飯能市立博物館 きつとす／埼玉県立近代美術館／造幣さいたま博物館／浦安市郷土博物館／世田谷区立郷土資料館／世田谷区立岡本公園民家園／世田谷区立次大夫堀公園民家園／くにたち郷土文化館／慶應義塾大学／賀川豊彦記念松沢資料館／福生市郷土資料室／北区飛鳥山博物館／紙の博物館／昭和館／船の科学館／消防博物館／郷さくら美術館／青梅市郷土博物館／神奈川県立歴史博物館／大和市つる舞の里歴史資料館／あつぎ郷土博物館／小松市立博物館／福井市立郷土歴史博物館／名勝養浩館庭園／福井県立歴史博物館／福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館／長野市立博物館／松本市時計博物館／松本市山と自然博物館／日本童画美術館 イルフ童画館／窪田空穂記念館／松本市立博物館／岐阜県博物館／多治見市モザイクタイルミュージアム／史跡草津宿本陣／草津市立草津宿街道交流館／逸翁美術館／小林一三記念館／大阪市立科学館／造幣博物館／神戸ビーフ館／姫路市立美術館／松江歴史館／松江ホーランエンヤ伝承館／島根県立美術館／ふくやま文学館／中原中也記念館／萩博物館／香川県立ミュージアム／瀬戸内海歴史民俗資料館／高松市讃岐国分寺跡資料館／特別史跡讃岐国分寺跡史跡公園／高松市公文書館／上島町岩城郷土館／高知県立美術館／横山隆一記念まんが館／福岡アジア美術館／北九州市立文学館／北九州市立いのちのたび博物館／佐賀県多久市／熊本博物館／熊本県立裝飾古墳館／臼杵市歴史資料館／種子島開発総合センター「鉄砲館」／鹿児島県歴史資料センター黎明館／鹿児島県立博物館／かごしま環境未来館／天城町歴史文化産業科学資料センター「ユイの館」



アプリの詳細情報はここから

「ポケット学芸員」ホームページ

<http://welcome.mapps.ne.jp/pocket>



アプリのダウンロードはここから

ポケット学芸員は、GooglePlay／App Storeにて、無料でダウンロードいただけます。「ポケット学芸員」と検索してください。

(推奨OS：Androidは5.0以上、iOSは10.0以上)



Android

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.waseda.pocket.curator>



ダウンロード
ページ

iOS

<https://itunes.apple.com/jp/app/pocket-curator/id1088763931?mt=8>



「ポケット学芸員」導入ご検討施設の皆様

ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」は、クラウド型収藏品管理システム「I.B.MUSEUM SaaS」の機能の一部です。導入には「I.B.MUSEUM SaaS」のご契約が必要となります。

【お問い合わせ窓口】

早稲田システム開発株式会社

TEL：03-6457-8585

Email:sales@waseda.co.jp

【Webお問い合わせフォーム】

<http://www.waseda.co.jp/contact>